



Tsukuba Institute of Science & Technology

令和6年度 1学年 前期シラバス

建築環境学科

建築・土木施工コース

筑波研究学園専門学校

学科別教科目（1 学年 前期）

◆建築・土木施工コース

	教 科 名	授業科目名
1	産業情報	建築パソコンリテラシー
2	建築設計製図	設計製図演習 I
3	建築計画	住宅計画
4	構造力学	構造力学 I
5	建築一般構造	建築一般構造 I
6	建築材料	建築材料 I
7	建築生産	建築施工 I
8	その他	CAD 製図演習 I
9	その他	建築測量実習 I
1 0	建築士指定科目 指定外	建設総合演習 A
1 1	建築士指定科目 指定外	土木総合演習 A
1 2		

【授業科目名】	建築パソコンリテラシー(授業形態:演習)																																																		
【教科目名】	産業情報	【単位数】	1単位																																																
【学科名】	建築環境学科	【コース】	・建築・土木施工コース																																																
【学習時期】	前期																																																		
【年次】	1年次	【授業時間数】	30H(2H/週)																																																
【授業担当者】	内海 貴裕 [実務経験:建設会社にてオフィスソフトによる書類の作成]																																																		
【学習目標】	建設業界においても日々の書類の作成から企画書・見積書などはワープロや表計算ソフトを利用しており、ファイルのやりとりもパソコンを介して送受信されている。これらの基礎知識と技術を習得する。																																																		
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="2">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>Windows11とOfficeソフトの概要</td> <td>リエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>Word 文字の入力、用紙サイズ設定、保存、読み込み</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>文字の付け、文字フォント、画像・図形の挿入、表の挿入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>応用編(レイアウト、ページ設定、段落調整 他)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>小テスト</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>Excel データ入力、セルの編集、自動計算</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>ページ設定、シートの活用、画像・図形の挿入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>見積もり表の作成</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>小テスト</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>Powerpoint 文字の入力、用紙サイズ設定、</td> <td>画像・図形の挿入</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>デザインシート、画面の切り替え、</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>アニメーションウィンドウ、スライドショー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td colspan="2">成果物のプレゼンテーション①(発表会)</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td colspan="2">成果物のプレゼンテーション②(発表会)</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td colspan="2">総復習</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容		1	Windows11とOfficeソフトの概要	リエンテーション	2	Word 文字の入力、用紙サイズ設定、保存、読み込み		3	文字の付け、文字フォント、画像・図形の挿入、表の挿入		4	応用編(レイアウト、ページ設定、段落調整 他)		5	小テスト		6	Excel データ入力、セルの編集、自動計算		7	ページ設定、シートの活用、画像・図形の挿入		8	見積もり表の作成		9	小テスト		10	Powerpoint 文字の入力、用紙サイズ設定、	画像・図形の挿入	11	デザインシート、画面の切り替え、		12	アニメーションウィンドウ、スライドショー		13	成果物のプレゼンテーション①(発表会)		14	成果物のプレゼンテーション②(発表会)		15	総復習	
回数	授業内容																																																		
1	Windows11とOfficeソフトの概要	リエンテーション																																																	
2	Word 文字の入力、用紙サイズ設定、保存、読み込み																																																		
3	文字の付け、文字フォント、画像・図形の挿入、表の挿入																																																		
4	応用編(レイアウト、ページ設定、段落調整 他)																																																		
5	小テスト																																																		
6	Excel データ入力、セルの編集、自動計算																																																		
7	ページ設定、シートの活用、画像・図形の挿入																																																		
8	見積もり表の作成																																																		
9	小テスト																																																		
10	Powerpoint 文字の入力、用紙サイズ設定、	画像・図形の挿入																																																	
11	デザインシート、画面の切り替え、																																																		
12	アニメーションウィンドウ、スライドショー																																																		
13	成果物のプレゼンテーション①(発表会)																																																		
14	成果物のプレゼンテーション②(発表会)																																																		
15	総復習																																																		
【資格との関連】	Word 文書処理技能認定(マイクロソフトソフトウェア技術者教育普及協会) Excel 表計算処理技能認定(マイクロソフトソフトウェア技術者教育普及協会)																																																		
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。 課題点・期末点は演習課題で評価します。未提出は評価の対象となりませんので、必ず提出するように注意してください。																																																		
【教科書】	30時間でマスターOffice2021(実教出版株式会社)																																																		
【参考資料】	必修 検定ガイドブック(マイクロソフトソフトウェア技術者普及協会)																																																		
【留意事項】	社会へでもパソコンを扱えることが必要条件ですが、在学中においても卒業設計などの授業で多く利用されます。例えばCADで作成した図面に文章や表計算を取り込んで作品を完成させる時など利用価値が高くなります。																																																		

【授業科目名】	設計製図演習 I (授業形態: 演習)																																		
【教科目名】	建築設計製図	【単位数】	2 単位																																
【学科名】	建築環境学科	【コース】	建築・土木施工コース																																
【学習時期】	前 期																																		
【年 次】	1 年次	【授業時間数】	7 5 H (5 H/週)																																
【授業担当者】	川崎 龍太 [実務経験: 建築設計事務所にて建築物の設計] 赤城 真美江 [実務経験: 建築設計事務所にて建築物の設計]																																		
【学 習 目 標】	木造戸建住宅各図面の役割と設計表現を学習する。その後各図面をトレースすることで木造図面をより正しく理解し、設計製図技術も習得する。																																		
【授 業 計 画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>オリエンテーション 製図道具の紹介・使い方、線と文字の練習 (演習課題)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>配置図の解説</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>配置図トレース (演習課題)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>平面図の解説</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>平面図のトレース (演習課題)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>断面図の解説</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>断面図のトレース (演習課題)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>立面図の解説</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>立面図のトレース (演習課題)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>基礎伏図の解説・トレース (演習課題)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>床伏図の解説・トレース (演習課題)</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>小屋伏図の解説</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>小屋伏図のトレース (演習課題)</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>矩計図の解説</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>矩計図のトレース (演習課題)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※期末試験 (ペーパーテスト) は無し</p>			回数	授業内容	1	オリエンテーション 製図道具の紹介・使い方、線と文字の練習 (演習課題)	2	配置図の解説	3	配置図トレース (演習課題)	4	平面図の解説	5	平面図のトレース (演習課題)	6	断面図の解説	7	断面図のトレース (演習課題)	8	立面図の解説	9	立面図のトレース (演習課題)	10	基礎伏図の解説・トレース (演習課題)	11	床伏図の解説・トレース (演習課題)	12	小屋伏図の解説	13	小屋伏図のトレース (演習課題)	14	矩計図の解説	15	矩計図のトレース (演習課題)
回数	授業内容																																		
1	オリエンテーション 製図道具の紹介・使い方、線と文字の練習 (演習課題)																																		
2	配置図の解説																																		
3	配置図トレース (演習課題)																																		
4	平面図の解説																																		
5	平面図のトレース (演習課題)																																		
6	断面図の解説																																		
7	断面図のトレース (演習課題)																																		
8	立面図の解説																																		
9	立面図のトレース (演習課題)																																		
10	基礎伏図の解説・トレース (演習課題)																																		
11	床伏図の解説・トレース (演習課題)																																		
12	小屋伏図の解説																																		
13	小屋伏図のトレース (演習課題)																																		
14	矩計図の解説																																		
15	矩計図のトレース (演習課題)																																		
【資格との関連】	一級・二級建築士																																		
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点を総合して評価します。 課題点は演習課題で評価します。期限内提出は100点満、期限外提出は59点満点で算出し、平均化して点数をつけます。																																		
【教科書】	改訂版 建築製図基本の基本 (学芸出版社)																																		
【参考資料】	住まいの建築設計製図 (学芸出版社) 必携建築資料ビジュアルハンドブック (実教出版)																																		
【留意事項】	課題は提出期限を必ず守るようにしてください。また、未提出が1枚でもあると単位が出せませんので、必ず全て提出して下さい。																																		

【授業科目名】	住宅計画(授業形態:講義)
---------	---------------

【教科目名】	建築計画	【単位数】	2単位																																		
【学科名】	建築環境学科	【コース】	建築・土木施工コース																																		
【学習時期】	前期																																				
【年次】	1年次	【授業時間数】	30H(2H/週)																																		
【授業担当者】	原 智樹 [実務経験:建設会社にて建築物の設計]																																				
【学習目標】	独立住宅と集合住宅の機能や役割などの基本的性質と、生活に必要な要素や空間構成計画などの基礎知識を習得する。計画演習では、実際の物件を細かく解析し、各室の計画手法や考え方の基本を読み解く。																																				
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>住宅計画の進め方 敷地計画、配置計画、平面計画 オリエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>独立住宅の平面計画① 基本構成・個室・共同室</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>独立住宅の平面計画② 家事空間・生理・衛生空間</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>独立住宅の平面計画③ 収納計画、交通空間</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>独立住宅の設備計画 給排水・衛生、冷暖房設備、電気設備、</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>独立住宅の計画演習① 配置・平面計画の解析・研究</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>独立住宅の計画演習② 立体計画の解析・研究</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>中間総復習 中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>二世帯住宅の平面計画① 親世帯・子世帯の計画</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>二世帯住宅の平面計画② 共有空間、家事空間の計画</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>二世帯住宅の平面計画③ 生理・衛生、収納空間の計画</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>集合住宅のあらまし 集合住宅の種類と機能</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>集合住宅の計画の進め方① 敷地計画、配置・住棟計画</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>集合住宅の計画の進め方② 住戸計画・構造計画・構造計画</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>総復習</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容	1	住宅計画の進め方 敷地計画、配置計画、平面計画 オリエンテーション	2	独立住宅の平面計画① 基本構成・個室・共同室	3	独立住宅の平面計画② 家事空間・生理・衛生空間	4	独立住宅の平面計画③ 収納計画、交通空間	5	独立住宅の設備計画 給排水・衛生、冷暖房設備、電気設備、	6	独立住宅の計画演習① 配置・平面計画の解析・研究	7	独立住宅の計画演習② 立体計画の解析・研究	8	中間総復習 中間試験	9	二世帯住宅の平面計画① 親世帯・子世帯の計画	10	二世帯住宅の平面計画② 共有空間、家事空間の計画	11	二世帯住宅の平面計画③ 生理・衛生、収納空間の計画	12	集合住宅のあらまし 集合住宅の種類と機能	13	集合住宅の計画の進め方① 敷地計画、配置・住棟計画	14	集合住宅の計画の進め方② 住戸計画・構造計画・構造計画	15	総復習	16	期末試験
回数	授業内容																																				
1	住宅計画の進め方 敷地計画、配置計画、平面計画 オリエンテーション																																				
2	独立住宅の平面計画① 基本構成・個室・共同室																																				
3	独立住宅の平面計画② 家事空間・生理・衛生空間																																				
4	独立住宅の平面計画③ 収納計画、交通空間																																				
5	独立住宅の設備計画 給排水・衛生、冷暖房設備、電気設備、																																				
6	独立住宅の計画演習① 配置・平面計画の解析・研究																																				
7	独立住宅の計画演習② 立体計画の解析・研究																																				
8	中間総復習 中間試験																																				
9	二世帯住宅の平面計画① 親世帯・子世帯の計画																																				
10	二世帯住宅の平面計画② 共有空間、家事空間の計画																																				
11	二世帯住宅の平面計画③ 生理・衛生、収納空間の計画																																				
12	集合住宅のあらまし 集合住宅の種類と機能																																				
13	集合住宅の計画の進め方① 敷地計画、配置・住棟計画																																				
14	集合住宅の計画の進め方② 住戸計画・構造計画・構造計画																																				
15	総復習																																				
16	期末試験																																				
【資格との関連】	一級・二級建築士 インテリアコーディネーター																																				
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。																																				
【教科書】	住まいの建築計画(学芸出版社)																																				
【参考資料】	図説 やさしい建築計画(学芸出版社)																																				
【留意事項】	設計製図演習Ⅱで行う自主設計に直結します。 また、二級建築士製図試験の課題は住宅が基本型となりますので しっかり学習して下さい。																																				

【授業科目名】	構造力学 I (授業形態: 講義)																																																					
【教科目名】	構造力学	【単位数】	2 単位																																																			
【学科名】	建築環境学科	【コース】	建築・土木施工コース																																																			
【学習時期】	前期																																																					
【年次】	1 年次	【授業時間数】	30H (2H/週)																																																			
【授業担当者】	大野 克典 [実務経験: 建築設計事務所にて建築物の構造計算]																																																					
【学習目標】	建築物を構成している骨組 (柱・梁・壁・床) に作用する力の流れを理解するための力学基礎理論 (建築物に働く力、力の釣り合い、安定・静定、応力の種類と求め方など) を習得する。																																																					
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="2">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td colspan="2">建築物に働く力</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td colspan="2">力の基本 力</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td colspan="2">力の基本 力の合成と分解</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td colspan="2">力の基本 力の釣り合い</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>構造物と荷重および外力</td> <td>支点と節点</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>構造物と荷重および外力</td> <td>荷重および外力</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td colspan="2">反力の求め方 反力</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td colspan="2">中間復習</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>反力の求め方</td> <td>単純梁</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>反力の求め方</td> <td>片持梁</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>反力の求め方</td> <td>3 ヒンジラーメン①</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>反力の求め方</td> <td>3 ヒンジラーメン②</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td colspan="2">反力の求め方 全般</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>安定・不案定</td> <td>構造物静定・不静定</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td colspan="2">総復習</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td colspan="2">期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容		1	建築物に働く力		2	力の基本 力		3	力の基本 力の合成と分解		4	力の基本 力の釣り合い		5	構造物と荷重および外力	支点と節点	6	構造物と荷重および外力	荷重および外力	7	反力の求め方 反力		8	中間復習		9	反力の求め方	単純梁	10	反力の求め方	片持梁	11	反力の求め方	3 ヒンジラーメン①	12	反力の求め方	3 ヒンジラーメン②	13	反力の求め方 全般		14	安定・不案定	構造物静定・不静定	15	総復習		16	期末試験	
回数	授業内容																																																					
1	建築物に働く力																																																					
2	力の基本 力																																																					
3	力の基本 力の合成と分解																																																					
4	力の基本 力の釣り合い																																																					
5	構造物と荷重および外力	支点と節点																																																				
6	構造物と荷重および外力	荷重および外力																																																				
7	反力の求め方 反力																																																					
8	中間復習																																																					
9	反力の求め方	単純梁																																																				
10	反力の求め方	片持梁																																																				
11	反力の求め方	3 ヒンジラーメン①																																																				
12	反力の求め方	3 ヒンジラーメン②																																																				
13	反力の求め方 全般																																																					
14	安定・不案定	構造物静定・不静定																																																				
15	総復習																																																					
16	期末試験																																																					
【資格との関連】	一級・二級建築士 1 級・2 級建築施工管理技士																																																					
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。課題未提出者は、評価の対象になりませんので注意してください。																																																					
【教科書】	改訂版 図説 やさしい構造力学 (学芸出版社)																																																					
【参考資料】	図説 やさしい建築数学 (学芸出版社)																																																					
【留意事項】	建築物の構造的安全性を確保することは、「人命と財産を護る」ことにつながります。そのためには力学的な知識と技術が必要であり、力の流れを理解して「安全とは何か」を知ること留意してください。																																																					

【授業科目名】	建築一般構造 I (授業形態: 講義)																																																					
【教科目名】	建築一般構造	【単位数】	2 単位																																																			
【学科名】	建築環境学科	【コース】	建築・土木施工コース																																																			
【学習時期】	前期																																																					
【年次】	1 年次	【授業時間数】	30H (2H/週)																																																			
【授業担当者】	原 智樹 [実務経験: 建設会社にて建築物の設計]																																																					
【学習目標】	建築構造の概要(工法の変遷、分類、留意点)、木構造(特徴、構造形式、軸組構法、枠組壁構法など)、木構造と仕上げ(外部仕上げ)、開口部の建築知識を習得する。																																																					
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="2">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>建築構法の変遷と分類</td> <td>オリエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>木構造 1</td> <td>木材の特徴(組織 性質 規格 材料)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>木構造 2</td> <td>軸組構法・接合・金物根切・地業・基礎</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>木構造 3</td> <td>軸組 土台 柱 桁胴差</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>木構造 4</td> <td>構造耐力上必要な軸組の計算 貫 間柱 窓まぐさ</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>木構造 5</td> <td>窓台 小屋組 和小屋 洋小屋 床組み 階段</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>木構造 6</td> <td>枠組壁構法 接合金物 接合方法 大断面集成材</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>木構造</td> <td>中間復習 中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>仕上げ 1</td> <td>防水 外部仕上げ 屋根 瓦 金属 スレート</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>仕上げ 2</td> <td>軒天井 庇 樋 外壁 板 塗 スレート ALC版</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>仕上げ 3</td> <td>内部 床仕上げ 内壁 天井 床の間周り</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>仕上げ 4</td> <td>内部 収納空間 縁側 RC造・S造 階段</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>開口部 1</td> <td>開口部の構成 開閉方式</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>開口部 2</td> <td>外部開口部 内部開口部</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td colspan="2">総復習</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td colspan="2">期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容		1	建築構法の変遷と分類	オリエンテーション	2	木構造 1	木材の特徴(組織 性質 規格 材料)	3	木構造 2	軸組構法・接合・金物根切・地業・基礎	4	木構造 3	軸組 土台 柱 桁胴差	5	木構造 4	構造耐力上必要な軸組の計算 貫 間柱 窓まぐさ	6	木構造 5	窓台 小屋組 和小屋 洋小屋 床組み 階段	7	木構造 6	枠組壁構法 接合金物 接合方法 大断面集成材	8	木構造	中間復習 中間試験	9	仕上げ 1	防水 外部仕上げ 屋根 瓦 金属 スレート	10	仕上げ 2	軒天井 庇 樋 外壁 板 塗 スレート ALC版	11	仕上げ 3	内部 床仕上げ 内壁 天井 床の間周り	12	仕上げ 4	内部 収納空間 縁側 RC造・S造 階段	13	開口部 1	開口部の構成 開閉方式	14	開口部 2	外部開口部 内部開口部	15	総復習		16	期末試験	
回数	授業内容																																																					
1	建築構法の変遷と分類	オリエンテーション																																																				
2	木構造 1	木材の特徴(組織 性質 規格 材料)																																																				
3	木構造 2	軸組構法・接合・金物根切・地業・基礎																																																				
4	木構造 3	軸組 土台 柱 桁胴差																																																				
5	木構造 4	構造耐力上必要な軸組の計算 貫 間柱 窓まぐさ																																																				
6	木構造 5	窓台 小屋組 和小屋 洋小屋 床組み 階段																																																				
7	木構造 6	枠組壁構法 接合金物 接合方法 大断面集成材																																																				
8	木構造	中間復習 中間試験																																																				
9	仕上げ 1	防水 外部仕上げ 屋根 瓦 金属 スレート																																																				
10	仕上げ 2	軒天井 庇 樋 外壁 板 塗 スレート ALC版																																																				
11	仕上げ 3	内部 床仕上げ 内壁 天井 床の間周り																																																				
12	仕上げ 4	内部 収納空間 縁側 RC造・S造 階段																																																				
13	開口部 1	開口部の構成 開閉方式																																																				
14	開口部 2	外部開口部 内部開口部																																																				
15	総復習																																																					
16	期末試験																																																					
【資格との関連】	一級・二級建築士 1 級・2 級建築施工管理技士																																																					
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。課題未提出者は、評価の対象になりませんので注意してください。																																																					
【教科書】	図説 やさしい建築一般構造 (学芸出版社)																																																					
【参考資料】	必携建築資料ビジュアルハンドブック (実教出版)																																																					
【留意事項】	講義の時間には、建築構造の概要として建築構法の変遷、構造の分類、木構造について進めていきます。授業中は説明している内容を一つずつ良く理解してください。特に専門用語の理解が大切となりますので、理解不足のままですと、建築構造は身に付きませんので必ず質問をし、解らないままにしないようにしてください。																																																					

【授業科目名】	建築材料 I (授業形態: 講義)																																																																						
【教科目名】	建築材料	【単位数】	2 単位																																																																				
【学科名】	建築環境学科	【コース】	建築・土木施工コース																																																																				
【学習時期】	前期																																																																						
【年次】	1 年次	【授業時間数】	30H (2H/週)																																																																				
【授業担当者】	勝田 純人 [実務経験: 建設会社にて建築物の施工管理]																																																																						
【学習目標】	建築物に使用される主な構造材料 (木材、鋼材、鉄筋、コンクリートなど) の組成・製法・用途・試験方法・規格などを理解し、利用方法や品質維持管理について習得する。																																																																						
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="3">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>材料の概要 1</td> <td>歴史 規格 用途別分類</td> <td>オリエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>材料の概要 2</td> <td>建築と性能、品質</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>木材 1</td> <td>木材の使われ方 木材の種類と用途</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>木材 2</td> <td>木材の特徴</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>木材 3</td> <td>木取り 規格 等級 集成材</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>木材 4</td> <td>等級 集成材</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>コンクリート 1</td> <td>コンクリートの使われ方</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>コンクリート 2</td> <td>セメント 骨材</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>コンクリート 3</td> <td>水 セメント</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>コンクリート 4</td> <td>変形 調合設計 耐久性 混和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>コンクリート 5</td> <td>コンクリートの種類</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>コンクリート 6</td> <td>レミコン プレストコン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>鋼材 1</td> <td>鋼材の使われ方 種類 製鋼と加工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>鋼材 2</td> <td>鋼の性質と用途 規格</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>鋼材 3</td> <td>ステンレス鋼</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td colspan="3">期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容			1	材料の概要 1	歴史 規格 用途別分類	オリエンテーション	2	材料の概要 2	建築と性能、品質		3	木材 1	木材の使われ方 木材の種類と用途		4	木材 2	木材の特徴		5	木材 3	木取り 規格 等級 集成材		6	木材 4	等級 集成材		7	コンクリート 1	コンクリートの使われ方		8	コンクリート 2	セメント 骨材	中間試験	9	コンクリート 3	水 セメント		10	コンクリート 4	変形 調合設計 耐久性 混和剤		11	コンクリート 5	コンクリートの種類		12	コンクリート 6	レミコン プレストコン		13	鋼材 1	鋼材の使われ方 種類 製鋼と加工		14	鋼材 2	鋼の性質と用途 規格		15	鋼材 3	ステンレス鋼		16	期末試験		
回数	授業内容																																																																						
1	材料の概要 1	歴史 規格 用途別分類	オリエンテーション																																																																				
2	材料の概要 2	建築と性能、品質																																																																					
3	木材 1	木材の使われ方 木材の種類と用途																																																																					
4	木材 2	木材の特徴																																																																					
5	木材 3	木取り 規格 等級 集成材																																																																					
6	木材 4	等級 集成材																																																																					
7	コンクリート 1	コンクリートの使われ方																																																																					
8	コンクリート 2	セメント 骨材	中間試験																																																																				
9	コンクリート 3	水 セメント																																																																					
10	コンクリート 4	変形 調合設計 耐久性 混和剤																																																																					
11	コンクリート 5	コンクリートの種類																																																																					
12	コンクリート 6	レミコン プレストコン																																																																					
13	鋼材 1	鋼材の使われ方 種類 製鋼と加工																																																																					
14	鋼材 2	鋼の性質と用途 規格																																																																					
15	鋼材 3	ステンレス鋼																																																																					
16	期末試験																																																																						
【資格との関連】	一級・二級建築士 1 級・2 級建築・土木施工管理技士																																																																						
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。課題未提出者は、評価の対象になりませんので注意してください。																																																																						
【教科書】	「初めての建築材料」(学芸出版社)																																																																						
【参考資料】	必携建築資料ビジュアルハンドブック (実教出版)																																																																						
【留意事項】	建築材料については教科書を使った基礎知識の習得とともに、実物のサンプルを見て、触れて確認しながら学んでいきます。建築・土木に携わる上で建築材料について知らないとなんとも始まらないので各材料をしっかりと覚えることがとても大切になります。																																																																						

【授業科目名】	建築施工 I (授業形態: 講義)																																																					
【教科目名】	建築生産	【単位数】	2 単位																																																			
【学科名】	建築環境学科	【コース】	建築・土木施工コース																																																			
【学習時期】	前期																																																					
【年次】	1 年次	【授業時間数】	30H (2H/週)																																																			
【授業担当者】	勝田 純人 [実務経験: 建設会社にて建築物の施工管理]																																																					
【学習目標】	施工管理 (工程管理、安全管理、施工計画、工程計画など) 及び工事監理等の基礎、工事進行の流れや施工技術 (木造在来軸組工法・枠組壁構法・鉄筋コンクリート造) を習得する。																																																					
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="2">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>建築工事現場のあらまし</td> <td>オリエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td colspan="2">建設施工の特徴、施工に関わる人々</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td colspan="2">工程管理、安全管理、</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td colspan="2">木造在来軸組み工法による一戸建住宅、施工計画、工程計画</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td colspan="2">仮設工事、土工事、基礎工事</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td colspan="2">木材加工、棟上げ</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td colspan="2">プレカット工法、屋根工事、足場工事、外壁工事</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>総復習</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td colspan="2">内部工事、設備工事、塗装工事、検査・引き渡し、</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td colspan="2">枠組み壁工法による住宅、枠組み壁工法、施工計画、工程計画</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td colspan="2">仮設工事、土工事・基礎工事、1階床・壁工事、</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td colspan="2">2階床・壁工事、小屋組工事、屋根工事、</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td colspan="2">断熱防湿工事、外壁工事、内部仕上工事</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td colspan="2">工業化住宅のあらまし</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td colspan="2">総復習、</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td colspan="2">期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容		1	建築工事現場のあらまし	オリエンテーション	2	建設施工の特徴、施工に関わる人々		3	工程管理、安全管理、		4	木造在来軸組み工法による一戸建住宅、施工計画、工程計画		5	仮設工事、土工事、基礎工事		6	木材加工、棟上げ		7	プレカット工法、屋根工事、足場工事、外壁工事		8	総復習	中間試験	9	内部工事、設備工事、塗装工事、検査・引き渡し、		10	枠組み壁工法による住宅、枠組み壁工法、施工計画、工程計画		11	仮設工事、土工事・基礎工事、1階床・壁工事、		12	2階床・壁工事、小屋組工事、屋根工事、		13	断熱防湿工事、外壁工事、内部仕上工事		14	工業化住宅のあらまし		15	総復習、		16	期末試験	
回数	授業内容																																																					
1	建築工事現場のあらまし	オリエンテーション																																																				
2	建設施工の特徴、施工に関わる人々																																																					
3	工程管理、安全管理、																																																					
4	木造在来軸組み工法による一戸建住宅、施工計画、工程計画																																																					
5	仮設工事、土工事、基礎工事																																																					
6	木材加工、棟上げ																																																					
7	プレカット工法、屋根工事、足場工事、外壁工事																																																					
8	総復習	中間試験																																																				
9	内部工事、設備工事、塗装工事、検査・引き渡し、																																																					
10	枠組み壁工法による住宅、枠組み壁工法、施工計画、工程計画																																																					
11	仮設工事、土工事・基礎工事、1階床・壁工事、																																																					
12	2階床・壁工事、小屋組工事、屋根工事、																																																					
13	断熱防湿工事、外壁工事、内部仕上工事																																																					
14	工業化住宅のあらまし																																																					
15	総復習、																																																					
16	期末試験																																																					
【資格との関連】	一級・二級建築士 1 級・2 級建築施工管理技士																																																					
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。課題未提出者は、評価の対象になりませんので注意してください。																																																					
【教科書】	初めての建築施工 (学芸出版社)																																																					
【参考資料】	必携建築資料ビジュアルハンドブック (実教出版)																																																					
【留意事項】	「建築施工」における施工的業務には、施工管理と工事監理があります。双方の内容についての違いを理解し、根気強く学習しましょう。特に専門用語が多く、予習して講義に臨むことが必要です。疑問点については、質問して理解するようにして下さい。																																																					

【授業科目名】	CAD製図演習 I (授業形態: 演習)																																		
【教科目名】	その他	【単位数】	1 単位																																
【学科名】	建築環境学科	【コース】	建築・土木施工コース																																
【学習時期】	前期																																		
【年次】	1 年次	【授業時間数】	30H (2H/週)																																
【授業担当者】	赤城 真美江 [実務経験: 建築設計事務所にて建築物の設計]																																		
【学習目標】	建築図面を作成する2次元CADの仕組みを理解するため、CADの理論(座標系、レイヤー、データ変換など)を学習する。また演習課題を通してCADで建築図面がかけられるようCAD操作の基礎知識と技能の習得を行う。																																		
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>オリエンテーション、画面各部の名称・役割</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>Jw-Cadのコマンド解説1 (マウスの基本操作・線の引き方等)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>Jw-Cadのコマンド解説2 (伸縮・コーナー・消去・多角形等)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>Jw-Cadのコマンド解説3 (2線・保存・文字・寸法等)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>Jw-Cadのコマンド解説4 (複写・移動・出力等)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>木構造住宅の書き方1 (配置図) 教科書トレース</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>木構造住宅の書き方2 (1階平面図) 教科書トレース</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>木構造住宅の書き方3 (2階平面図) 教科書トレース</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>木構造住宅の書き方4 (矩計図) 教科書トレース</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>RC造の書き方1 (平面図) 講義</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>RC造の書き方2 (平面図) 講義</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>RC造の書き方3 (平面図) 演習</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>RC造の書き方4 (平面図) 演習</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>設計課題の作図演習1</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>設計課題の作図演習2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※期末試験(ペーパーテスト)は無し</p>			回数	授業内容	1	オリエンテーション、画面各部の名称・役割	2	Jw-Cadのコマンド解説1 (マウスの基本操作・線の引き方等)	3	Jw-Cadのコマンド解説2 (伸縮・コーナー・消去・多角形等)	4	Jw-Cadのコマンド解説3 (2線・保存・文字・寸法等)	5	Jw-Cadのコマンド解説4 (複写・移動・出力等)	6	木構造住宅の書き方1 (配置図) 教科書トレース	7	木構造住宅の書き方2 (1階平面図) 教科書トレース	8	木構造住宅の書き方3 (2階平面図) 教科書トレース	9	木構造住宅の書き方4 (矩計図) 教科書トレース	10	RC造の書き方1 (平面図) 講義	11	RC造の書き方2 (平面図) 講義	12	RC造の書き方3 (平面図) 演習	13	RC造の書き方4 (平面図) 演習	14	設計課題の作図演習1	15	設計課題の作図演習2
回数	授業内容																																		
1	オリエンテーション、画面各部の名称・役割																																		
2	Jw-Cadのコマンド解説1 (マウスの基本操作・線の引き方等)																																		
3	Jw-Cadのコマンド解説2 (伸縮・コーナー・消去・多角形等)																																		
4	Jw-Cadのコマンド解説3 (2線・保存・文字・寸法等)																																		
5	Jw-Cadのコマンド解説4 (複写・移動・出力等)																																		
6	木構造住宅の書き方1 (配置図) 教科書トレース																																		
7	木構造住宅の書き方2 (1階平面図) 教科書トレース																																		
8	木構造住宅の書き方3 (2階平面図) 教科書トレース																																		
9	木構造住宅の書き方4 (矩計図) 教科書トレース																																		
10	RC造の書き方1 (平面図) 講義																																		
11	RC造の書き方2 (平面図) 講義																																		
12	RC造の書き方3 (平面図) 演習																																		
13	RC造の書き方4 (平面図) 演習																																		
14	設計課題の作図演習1																																		
15	設計課題の作図演習2																																		
【資格との関連】	建築CAD検定(2級・3級)																																		
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。課題未提出者は、評価の対象になりませんので注意してください。																																		
【教科書】	初めて学ぶCAD Windows版 Jw_cad で学ぶ(学芸出版社)																																		
【参考資料】	やさしく学ぶJw_cad(エクスナレッジ) 建築CAD検定試験 公式ガイドブック(エクスナレッジ)																																		
【留意事項】	教科書により基本をしっかりとマスターし、演習で実践します。CADは習うより慣れる事が大切です。基本操作の反復練習をしっかりと行い、応用的な操作なども併せて覚えましょう。																																		

【授業科目名】	建築測量実習Ⅰ（授業形態：実習）																																																					
【教科目名】	その他	【単位数】	1単位																																																			
【学科名】	建築環境学科	【コース】	建築・土木施工コース																																																			
【学習時期】	前期																																																					
【年次】	1年次	【授業時間数】	45H（3H/週）																																																			
【授業担当者】	関口 政志 [実務経験：測量会社にて測量調査]																																																					
【学習目標】	建築に必要な測量学の基礎（測量の分類・測量に使用される単位・建築工事に必要な測量・実習に必要な計算演習）とその測量技術（レベルの操作方法、精度と誤差など）を習得する。																																																					
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th colspan="2">授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>水準測量1（機器の名称・機器の据え付け）</td> <td>オリエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td colspan="2">水準測量2（器高式作業方法・計算方法）</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td colspan="2">水準測量3（作業演習1-1 昇降式）</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td colspan="2">水準測量4（作業演習1-2 昇降式）</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td colspan="2">水準測量5（作業演習2-1 器高式）</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td colspan="2">水準測量6（作業演習2-2 器高式）</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td colspan="2">角測量1（機器の名称・据え付け）</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td colspan="2">角測量2（作業演習1-1 基本編）</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td colspan="2">角測量3（作業演習1-2 基本編）</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td colspan="2">角測量4（作業演習1-3 基本編）</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td colspan="2">角測量5（作業演習2-1 応用編）</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td colspan="2">角測量6（作業演習2-2 応用編）</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td colspan="2">角測量7（作業演習2-3 応用編）</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td colspan="2">総括（講義内容のまとめ・整理）</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td colspan="2">総復習</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td colspan="2">期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容		1	水準測量1（機器の名称・機器の据え付け）	オリエンテーション	2	水準測量2（器高式作業方法・計算方法）		3	水準測量3（作業演習1-1 昇降式）		4	水準測量4（作業演習1-2 昇降式）		5	水準測量5（作業演習2-1 器高式）		6	水準測量6（作業演習2-2 器高式）		7	角測量1（機器の名称・据え付け）		8	角測量2（作業演習1-1 基本編）		9	角測量3（作業演習1-2 基本編）		10	角測量4（作業演習1-3 基本編）		11	角測量5（作業演習2-1 応用編）		12	角測量6（作業演習2-2 応用編）		13	角測量7（作業演習2-3 応用編）		14	総括（講義内容のまとめ・整理）		15	総復習		16	期末試験	
回数	授業内容																																																					
1	水準測量1（機器の名称・機器の据え付け）	オリエンテーション																																																				
2	水準測量2（器高式作業方法・計算方法）																																																					
3	水準測量3（作業演習1-1 昇降式）																																																					
4	水準測量4（作業演習1-2 昇降式）																																																					
5	水準測量5（作業演習2-1 器高式）																																																					
6	水準測量6（作業演習2-2 器高式）																																																					
7	角測量1（機器の名称・据え付け）																																																					
8	角測量2（作業演習1-1 基本編）																																																					
9	角測量3（作業演習1-2 基本編）																																																					
10	角測量4（作業演習1-3 基本編）																																																					
11	角測量5（作業演習2-1 応用編）																																																					
12	角測量6（作業演習2-2 応用編）																																																					
13	角測量7（作業演習2-3 応用編）																																																					
14	総括（講義内容のまとめ・整理）																																																					
15	総復習																																																					
16	期末試験																																																					
【資格との関連】	一級・二級建築士 1級・2級建築施工管理技士 測量士補																																																					
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。課題未提出者は、評価の対象になりませんので注意してください。																																																					
【教科書】	First Stageシリーズ測量入門（実教出版）																																																					
【参考資料】	やさしい建築数学（学芸出版社）																																																					
【留意事項】	建築現場では、測量機器を扱えることが建築工事の必要条件になりますので、反復練習をしてしっかり覚えましょう。また、現場では危険を伴う為、作業着や安全靴、ヘルメットの着用が必須となります。授業においても同様ですので、作業着や安全靴を必ず着用して授業に臨んで下さい。																																																					

【授業科目名】	建設総合演習A(授業形態:演習)																																														
【教科目名】	指定科目外	【単位数】	2単位																																												
【学科名】	建築環境学科	【コース】	・建築・土木施工コース																																												
【学習時期】	前期																																														
【年次】	1年次	【授業時間数】	60H(4H/週)																																												
【授業担当者】	野口 成美 [実務経験:設計事務所で建築物の設計・設計監理]																																														
【学習目標】	建築技術者として、特に2級建築施工管理技士としての必要な専門知識(建築学・建築設備・法規など)を過去問題(2級建築施工管理技士学科試験)の模擬演習で習得する。																																														
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>建築学① 換気、伝熱結露、日照・日影・日射、採光・照明</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>建築学② 音響、色彩、一般構造、基礎構造、RC・S・木造</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>建築学③ 構造力学、建築材料、セメント、骨材、コンクリート</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>建築学④ 金属・木質・防水材料、石材、その他</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>共通① 設備、給排水・衛生・空調、電気・照明</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>共通② 消火・防災、その他、積算・測量・舗装</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>建築学、共通総復習</td> <td>小テスト1</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>法規① 建築基準法、建築業法、</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>法規② 労働基準法、労働安全衛生法、その他の法規</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>施工管理法① 施工計画、施工計画の概要、施工計画申請・届出</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>施工管理法② 工程管理、工程計画、工程表、品質管理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>施工管理法③ 品質改善、試験、検査、その他の品質管理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>施工管理法④ 安全管理、作業主任者、足場</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>法規、施工管理法総復習</td> <td>小テスト2</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>全範囲総復習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>期末試験</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容	1	建築学① 換気、伝熱結露、日照・日影・日射、採光・照明	2	建築学② 音響、色彩、一般構造、基礎構造、RC・S・木造	3	建築学③ 構造力学、建築材料、セメント、骨材、コンクリート	4	建築学④ 金属・木質・防水材料、石材、その他	5	共通① 設備、給排水・衛生・空調、電気・照明	6	共通② 消火・防災、その他、積算・測量・舗装	7	建築学、共通総復習	小テスト1	8	法規① 建築基準法、建築業法、	中間試験	9	法規② 労働基準法、労働安全衛生法、その他の法規		10	施工管理法① 施工計画、施工計画の概要、施工計画申請・届出		11	施工管理法② 工程管理、工程計画、工程表、品質管理		12	施工管理法③ 品質改善、試験、検査、その他の品質管理		13	施工管理法④ 安全管理、作業主任者、足場		14	法規、施工管理法総復習	小テスト2	15	全範囲総復習		16	期末試験	
回数	授業内容																																														
1	建築学① 換気、伝熱結露、日照・日影・日射、採光・照明																																														
2	建築学② 音響、色彩、一般構造、基礎構造、RC・S・木造																																														
3	建築学③ 構造力学、建築材料、セメント、骨材、コンクリート																																														
4	建築学④ 金属・木質・防水材料、石材、その他																																														
5	共通① 設備、給排水・衛生・空調、電気・照明																																														
6	共通② 消火・防災、その他、積算・測量・舗装																																														
7	建築学、共通総復習	小テスト1																																													
8	法規① 建築基準法、建築業法、	中間試験																																													
9	法規② 労働基準法、労働安全衛生法、その他の法規																																														
10	施工管理法① 施工計画、施工計画の概要、施工計画申請・届出																																														
11	施工管理法② 工程管理、工程計画、工程表、品質管理																																														
12	施工管理法③ 品質改善、試験、検査、その他の品質管理																																														
13	施工管理法④ 安全管理、作業主任者、足場																																														
14	法規、施工管理法総復習	小テスト2																																													
15	全範囲総復習																																														
16	期末試験																																														
【資格との関連】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一級・二級建築士学科試験 ・ 1級・2級建築施工管理技士試験 																																														
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。																																														
【教科書】	2級建築施工管理技士[学科]問題解説集(建築資料研究社・日建学院) 2級建築施工管理技士 学科テキスト(建築資料研究社・日建学院)																																														
【参考資料】	必携建築資料(実教出版)																																														
【留意事項】	国家資格試験に直結する授業です。聞き落としや、理解不足のまま進まないようにして下さい。もし分からないことがあった場合は質問をして確認するように心掛けて下さい。正解できなかった練習問題は必ず再度挑戦し、正解が出せるようになるまで何度も頑張ってください。																																														

【授業科目名】	土木総合演習A(授業形態:演習)																																					
【教科目名】	指定科目外	【単位数】	2単位																																			
【学科名】	建築環境学科	【コース】	・建築・土木施工コース																																			
【学習時期】	前期																																					
【年次】	1年次	【授業時間数】	60H(4H/週)																																			
【授業担当者】	関口 政志 [実務経験:建設会社にて土木工作物の施工管理]																																					
【学習目標】	土木技術者として、特に2級土木施工管理技士としての必要な法規の専門知識を過去問題(2級土木施工管理技士学科試験)の模擬演習で習得します。最終目標は在学中2級土木施工管理技士の学科試験に合格することです。																																					
【授業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>授業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>二級土木試験オリエンテーション</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>土質調査・土質試験 (以下, 单元ごとに問題演習を行う)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>土量の変化 土工(盛土・切土)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>法面保護 軟弱地盤</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>コンクリートの材料・品質・試験・施工</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>鉄筋・型枠 特殊条件下のコンクリート施工</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>直接基礎 杭基礎</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>場所打ち杭基礎 その他の基礎</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>鋼・コンクリート構造物</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>河川・砂防 道路・舗装</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>ダム トンネル</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>海岸・港湾</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>上下水道 鉄道</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>施工管理</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>総復習</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回数	授業内容	1	二級土木試験オリエンテーション	2	土質調査・土質試験 (以下, 单元ごとに問題演習を行う)	3	土量の変化 土工(盛土・切土)	4	法面保護 軟弱地盤	5	コンクリートの材料・品質・試験・施工	6	鉄筋・型枠 特殊条件下のコンクリート施工	7	直接基礎 杭基礎	8	場所打ち杭基礎 その他の基礎	中間試験	9	鋼・コンクリート構造物	10	河川・砂防 道路・舗装	11	ダム トンネル	12	海岸・港湾	13	上下水道 鉄道	14	施工管理	15	総復習	16	期末試験
回数	授業内容																																					
1	二級土木試験オリエンテーション																																					
2	土質調査・土質試験 (以下, 单元ごとに問題演習を行う)																																					
3	土量の変化 土工(盛土・切土)																																					
4	法面保護 軟弱地盤																																					
5	コンクリートの材料・品質・試験・施工																																					
6	鉄筋・型枠 特殊条件下のコンクリート施工																																					
7	直接基礎 杭基礎																																					
8	場所打ち杭基礎 その他の基礎	中間試験																																				
9	鋼・コンクリート構造物																																					
10	河川・砂防 道路・舗装																																					
11	ダム トンネル																																					
12	海岸・港湾																																					
13	上下水道 鉄道																																					
14	施工管理																																					
15	総復習																																					
16	期末試験																																					
【資格との関連】	・ 1級・2級土木施工管理技士試験																																					
【成績評価方法】	出席点、平常点、課題点、期末点を総合して評価します。課題未提出者は、評価の対象になりませんので注意してください。																																					
【教科書】	2級土木施工管理技士 受験対策テキスト(日建学院)																																					
【参考資料】	土木施工管理技術テキスト【土木一般編・施工管理編・法規編】 (地域開発研究所)																																					
【留意事項】	自宅では予習、復習を必ず行ってください。特に復習は自分の不得意分野を補う意味で重要です。正解できなかった練習問題は必ず自宅で再度挑戦し、正解が出せるようになるまで頑張ってください。																																					